



N S T

LETTER

10月、病棟看護師対象に栄養補助食品についての勉強会を実施しました！！

栄養改善を図るためには、継続した栄養摂取が必要です。食事に加え、栄養補助食品も継続摂取できることが重要になります。そのためには、患者さん本人やご家族だけでなく、入院患者さんを1番近くで支えている病棟看護師が必要性を理解し、訪室時に促してもらうといった連携が重要になってきます。当院でも病棟看護師さんの存在は大きいです。以前より「この補助食品ってどんな味なんですか？」と看護師からの質問もありました。それぞれの補助食品がどのような目的で使用しているのかを知り、味を知ることで患者さんへの声掛けに役立ててもらおうと勉強会を開催しました。

☆☆☆ 勉強会を終えて、試飲をしてみたの感想 ☆☆☆

1口目は飲みにくかったが、その後は飲みやすかった

補助食品の選び方について
どのようにしているのかが分かった

実際に患者さんへ説明する際、試飲
をしてみて味が分かったので質問さ
れたら答えやすいのでよかった

思ったより飲みやすかったけど毎
日だと嫌になるなと思った

栄養だと思えば頑張って飲めるけど、
ずっとは飲みにくい
薬と思って飲んでもらうのが1番だと思った

味によっては冷たくないと思ひにく
いものもあるのかと思った



アンケートでは参加者の70%が「よく理解できた」内容は「大変満足」
15%割が「ある程度理解できた」「まあ満足」との回答でした(残り15%:未回収)

今回、概ね飲みやすいと好評だった補助食品の紹介



ブイクレスBIO

90kcal/125ml

- ★12種のビタミン+亜鉛、鉄、葉酸
- ★乳酸菌(E71カリス) 6000億個

主に、貧血、褥瘡・創傷治療目的
の患者さんへ使用



すいすい

160kcal/125ml

- ★鉄、亜鉛、水溶性ビタミン
- ★たんぱく質(コラーゲン) 8g
- ★脂質0gなので肺炎、IBD患者さんにも安心

主に、OP後の補食、低栄養、摂取量の少ない
患者さんへ使用

栄養補助食品は新しい商品がでると、試飲を行い、栄養成分・摂取しやすさ・価格等を検討し採用しています。栄養状態がよくないなど気になる患者さんがおられましたら、NSTスタッフ・栄養士まで声をおかけください。